

1. 授業の概要(ねらい)

なぜ我々は税金を払うのか?集められた税金の使い方はどのように決められているのか?財政赤字はどのように生み出されるのか?年金制度はどのように運営されているのか?本講義では、具体的な事例を通じてこうした財政に関する身近な問いについて考えていく。年金や消費税税率の引き上げなど、財政の問題は私たちの生活と密接に関連している。こうした財政に関する知識を深めることを通じて、自身の身近な問題から出発して社会の問題を考える視点を身に付けていく。

2. 授業の到達目標

- ① 財政学の基礎的な知識を身に付け、基本的な用語について説明することができる。
- ② 社会における財政の機能や役割について理解し、自分の言葉で説明することができる。
- ③ 国際比較の視点から日本の財政の特徴を指摘できる。
- ④ 財政にまつわる最近のトピックスや問題を理解し説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準

小テスト	40%
期末試験	60%

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書の指定はない。毎回の授業では講義ノートや関連資料が配布される。

参考文献

神野直彦 『財政学(改訂版)』 有斐閣

高端正幸・佐藤滋 『財政学の扉をひらく』 有斐閣

5. 準備学修の内容

- ・授業中に配布する新聞記事や文章を事前に読んでくるよう指示する場合がある。
- ・講義ノートや関連資料を参考に授業の内容の復習をする。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス:授業の進め方について、「財政」とは何か?
- 【第2回】 日本の財政の現状:大きな財政赤字の要因について考える
- 【第3回】 予算編成:予算はどのように編成されているのだろうか
- 【第4回】 予算原則:古典的予算原則から現代的予算原則へ
- 【第5回】 日本の税制①
- 【第6回】 日本の税制②
- 【第7回】 租税の根拠論:私たちはなぜ税金を払わなければならないのだろうか
- 【第8回】 所得税の理論:人税としての所得税の基礎知識
- 【第9回】 所得税の現状:累進税か比例税か
- 【第10回】 消費税の理論:物税としての消費税の基礎知識
- 【第11回】 消費税の現状①:消費税増税と日本の財政
- 【第12回】 消費税の現状②:軽減税率は消費税を「公平な税」にすることができるのか
- 【第13回】 財政をめぐる最近のトピックス
- 【第14回】 まとめ・試験
- 【第15回】 期末試験講評・解説
※各回の授業の内容は変更される場合がある。